

大学入学共通テストと新学習指導要領

※「第8回 夏の教育セミナー」と連動して高校教育や大学入試に関する情報を掲載します。

必修の新科目、現場の授業づくりは



文化祭で自身の研究内容についてプレゼンテーションを行う生徒。他の生徒や教職員だけでなく、学校外部の人々に向けて発表することもある



兵庫県立加古川東高校では、地域経済の分析を行い、地域間を比較する授業に取り組んでいる

地理歴史科

まず実践の積み重ね 課題解決目標定めて

地理で必修科目になる「地理総合」は、地図や地理情報システム(GIS)▽国際理解と国際協力▽持続可能な地域づくりを学習する新科目。深刻化する環境問題や自然災害を背景に、GISなどを活用して情報を調べ、まとめる技能を身に付けたり、課題解決の発表があった。

また茨城県立日立第一高校の川久保保昭教諭は、日本のカッパラーメンの海外展開を題材に取り上げ、食文化や宗教の違いについて資料を調べ、授業で活用した。国際理解の学習に近づけた。地理総合では、身近な地域の課題からグローバルな課題まで扱った解決型の授業が求められることになる。

空間認識を学習の軸とする地理総合と対になるのが歴史科の「歴史総合」。近現代史を中心とした世界史・日本史の融合科目だ。その題材はもろもろのこと、それぞれに専門科目が分かれていた歴史科が、実施までやってくるのか。実施までやってくるのか。実施までやってくるのか。

学校推薦 総合型選抜に勝つ

100年以上の歴史を持つ東京・港区の広尾学園中学校・高校(南風原明和校長、生徒1609人)では、生徒がさまざまな分野の専門家と交流して社会的課題を解決していく課外活動が盛んに行われている。行事や授業でのプレゼンテーション活動を通して表現力を高めるようにしている。こうした取り組みは、書類選考や面接などを行う学校推薦型選抜・総合型選抜で求められる能力の育成にもつながっている。

広尾学園中学校・高校

本物と交流、プレゼン機会提供

「本科コース」の他、医学部や理系学部への進学を目指す「医進サイエンスコース」、英語の実践や国際教育を中心とした「インターナショナルコース」を併設している。卒業生の進学状況では、ここ数年で国内外の難関大学への合格者が増加。昨年度は、医学部医学科が76人、国立公立大学が82人、慶應義塾大学や早稲田大学などの難関私立大学が267人だった。増加が目立つのが、米国やカナダなどの海外大学の合格者だ。222人の合格者を送り出し、前年度の78人から大幅に増えた。

海外大学の場合、筆記試験はいくつもある。環境面の「情報」に力を入れるため、環境面を

「本科コース」の他、医学部や理系学部への進学を目指す「医進サイエンスコース」、英語の実践や国際教育を中心とした「インターナショナルコース」を併設している。卒業生の進学状況では、ここ数年で国内外の難関大学への合格者が増加。昨年度は、医学部医学科が76人、国立公立大学が82人、慶應義塾大学や早稲田大学などの難関私立大学が267人だった。増加が目立つのが、米国やカナダなどの海外大学の合格者だ。222人の合格者を送り出し、前年度の78人から大幅に増えた。

海外大学の場合、筆記試験はいくつもある。環境面を



「生徒の出身中学によって、どうしたらいいのかを個別に情報提供し、学習経験に差がある。これを埋めるために、8月にオンラインで開かれた全国高等学校情報教育研究会の全国大会。発表した千葉県の高校教諭は、そのように、基本資料として「オランダ風説書」を紹介し、み重ねが重要なこと語った。

情報科

担当教員の負担軽減を 指導力向上が急務

「生徒の出身中学によって、どうしたらいいのかを個別に情報提供し、学習経験に差がある。これを埋めるために、8月にオンラインで開かれた全国高等学校情報教育研究会の全国大会。発表した千葉県の高校教諭は、そのように、基本資料として「オランダ風説書」を紹介し、み重ねが重要なこと語った。

担当教員の指導力向上も急務だ。文科省の調査によると、情報科のみを担当している教員は全国で2割、別の教科との兼任が8割だった。また情報担当教員に占める臨時免許・免許外も24%に上っている。

必修教科になって18年、教育委員会が情報科教員の採用試験を見送ってきたため、プロパー(生え抜き)教師が少ないことが現在も尾を引く。

それでも7月、文科省は令和7年度入試から大学入学共通テストで情報科を出題科目・科目に加えることを決めた。国立大学協会が加盟大学にどのような活用方針を示すか注目が集まる。全国高等学校情報教育研究会の福原利信会長(東京都立田園調布高校校長)は「課題はいろいろと指摘されるが、来年度から『情報I』が始まることは、もう決まっている。情報を担当する教師の負担を減らすために、授業の持ち時数を減らすなど、教育委員会がこれらでもできることはある」と学校の指導体制の改善に期待する。

9月18日から視聴可能になる後半の「夏の教育セミナー」(日本教育新聞社、ナガセ共催)は、高校の新学習指導要領での授業づくりがテーマ。来年度からの新科目の実施に向けてどんな準備が進んでいるのか。必修科目が導入され、大きく変わる二つの教科はどうか。

を報告した。日本史の教員会が司会を務めた大阪府立桜塚高校の田上浩教諭は「地理歴史科の教員が連携し、課題解決目標を決めることが大切。実践例は豊富ではないが、まずは積み重ねが重要だ」と語った。変わることに。

担当教員の指導力向上も急務だ。文科省の調査によると、情報科のみを担当している教員は全国で2割、別の教科との兼任が8割だった。また情報担当教員に占める臨時免許・免許外も24%に上っている。

必修教科になって18年、教育委員会が情報科教員の採用試験を見送ってきたため、プロパー(生え抜き)教師が少ないことが現在も尾を引く。

それでも7月、文科省は令和7年度入試から大学入学共通テストで情報科を出題科目・科目に加えることを決めた。国立大学協会が加盟大学にどのような活用方針を示すか注目が集まる。全国高等学校情報教育研究会の福原利信会長(東京都立田園調布高校校長)は「課題はいろいろと指摘されるが、来年度から『情報I』が始まることは、もう決まっている。情報を担当する教師の負担を減らすために、授業の持ち時数を減らすなど、教育委員会がこれらでもできることはある」と学校の指導体制の改善に期待する。

第8回 夏の教育セミナー

2021年実施

夏の教育セミナー

大学入学共通テストと新学習指導要領

主催：日本教育新聞社 / 株式会社 ナガセ (東進ハイスクール・東進衛星予備校)
後援：文部科学省、各都道府県教育委員会 ほか

ご要望にお応えして **今年も2テーマ・2日程**で開催!

学校や先生方のご自宅から、期間中ご都合の良い時間にオンラインで参加できるWEBセミナー形式です。パソコン・タブレット・スマホから動画で視聴できます。

9/18(土)~26(日)

2日連続終了しました

9/18(土)~26(日)

2日連続終了しました

9月の申込好評受付中! お申し込みは**WEB**で!

最新情報は順次公開 summer-seminar.com

夏の教育セミナー 検索

高等学校の先生向け WEBセミナー

昨年**8,000名**の高校の先生が申込

主要科目◎選択科目 **授業実践**がパワーアップ!!

明日からの指導に役立つ! 最新情報と授業のヒント

- ① 基調講演「新学習指導要領と観点別学習状況の評価 徹底解説」
文部科学省 初等中等教育局 教育課程課教育課程企画室 石田 有記 室長
- ② 授業実践「観点別評価に繋がる授業づくり」(英語、数学、国語、探究、情報、特別講演)
- ③ 全国の主要大学による 大学案内や入試情報解説

<p>英語</p> <p>山本 崇雄 新渡戸文化小中学校・高等学校 教諭</p> <p>数学</p> <p>堀内 陽介 広尾学園中学校・高等学校 教諭</p> <p>国語</p> <p>河口 竜行 渋谷教育学園渋谷中学高等学校 教諭</p>	<p>探究</p> <p>酒井 淳平 立命館宇治中学校・高等学校 教諭</p> <p>情報</p> <p>中野 由章 工学院大学附属中学校・高等学校 校長</p> <p>特別講演(英語)</p> <p>安河内 哲也 東進ハイスクール・東進衛星予備校 講師</p>	<p>●東京大学</p> <p>●北海道大学</p> <p>●大阪大学</p> <p>●広島大学</p> <p>●慶應義塾大学</p> <p>●明治大学</p> <p>●立教大学</p> <p>●中央大学</p> <p>●関西学院大学</p> <p>●京都大学</p> <p>●名古屋大学</p> <p>●一橋大学</p> <p>●早稲田大学</p> <p>●上智大学</p> <p>●青山学院大学</p> <p>●法政大学</p> <p>●関西大学</p> <p>●立命館大学</p> <p>ほか</p>
---	--	---